



西有家小学校だより 11号
校訓 (勤労・勉学・大志)
学校教育目標 明るく心の美しい子ども

令和6年 1月 10日
南島原市立西有家小学校
TEL 73-6741
(文責 校長 大古場)



今年も「元気・笑顔・夢いっぱい」でがんばります！



新年の幕が明け、令和6年がスタートしました。こちらでは正月から穏やかに晴れて良い年になりそうな気がしましたが、北陸の能登半島付近を中心に大地震が起こり、甚大な被害が出ています。住む所が違うだけでこんなにも差があるのは大変胸が痛みます。一刻も早い復旧を願うばかりです。

さて、いよいよ3学期が始まりましたが、登校する日は約50日です。感染症対策は未だに続きますが、私たち(教師や保護者、地域の大人)にとっては、かけがえのない希望が目の前にあります。それは、子どもたちの笑顔です。3学期もしっかりと未来の希望の種を育ててまいりますので、ご支援、ご協力をよろしくお願いします。

～始業式での話より抜粋～

子どもたちには、「1年間の集大成を残してほしい」「夢をもってほしい」という願いを込めて、始業式で「本物の確かな足跡を残そう」という話と、「大谷グローブ」の紹介をしました。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆
「1年間の集大成を残してほしい」

1学期に新しい担任や先生方との出会いがあつて、9ヶ月が過ぎました。3学期は、みんながこれまでにがんばってきたことを「本物の足跡」として残してほしいと思います。「本物の足跡」とは、できなかったことが確実にできるようになって成長できたということです。

これから、次の「3つの足跡」を意識して努力してください。

<学びの足跡>

- ・1学期、2学期でたくさんのことを学んだけれど、「分かったつもり」「知っているつもり」ではダメ。
- ・本物の力というからには「よく分かっている」「確実にまちがいはなく知っている」「自分の言葉で他の人に説明できる」、そして「いつでもできる」「正しくできる」を目指すこと。

<努力の足跡>

- ・学びの足跡は、学年によって学習することが決まっているが、努力の足跡は、一人一人違っていい。自分なりにしっかりと何を努力するのかを決めることが大事。
- ・自分なりの目標をもって、3月の1年間のゴールを目指して、努力を積み重ねること。

<友情の足跡>

- ・学校が楽しいのは「友だち」がいるから。クラス替えのある学年とない学年があるけれど、しっかりと友情の絆をつくってほしい。
- ・社会体育や各地区活動など、縦の学年(上級生、下級生)のつながりも大切に。

「夢をもってほしい」

みんなに紹介したい物があります。何だと思いませんか？それは、これです。これは、みんなもニュースなどで知っていたと思いますがメジャーリーガーの大谷翔平選手から寄贈された野球用のグローブです。大きめのグローブが右用と左用それぞれ一つずつ、そして、小さめのグローブ右用が一つでみんな3つです。これは、しばらく職員室前の廊下に展示しますが、その後は、みんながこのグローブを使って、キャッチボールができるような活動を行うことができないか、これから先生方と話し合いをするので楽しみにしておいてください。

大谷選手からのメッセージの中に、「このグローブが、小学生のみんなに夢を与え、勇気づけるためのシンボルになること」や「みんなでグローブを共有して野球を楽しんでほしい」という願いが添えられていました。最後には、「野球しようぜ」というセリフがありますが、西小の社会体育には、ソフトボール部以外でも、サッカー部、バレー部、陸上部、バスケット部があります。また、それ以外でも他のスポーツを頑張っている人たちがいます。だから、大谷選手はみんなに野球をしてほしいということだけではなく、みんなにスポーツの楽しさを味わってもらい、そしてみんなに夢を与えたいという願いも込めていると思います。

今、新しい年を迎えていますが、人は誰でも夢や目標、こうなりたいという願いをもつことで成長できたり、自分を伸ばしたりすることができます。そして、それが自分の生きる力につながります。だから、みんなには、大谷選手の願いである、まずは夢や目標をもち、そして、こうなりたいという思いや願いをもちながら生活してほしいと思います。(省略)

寒い日が続きますが、みんなで目標に向かってがんばっていきましょう。



※(裏面につづきます)

英語の表現力を伸ばすために

2020年の新学習指導要領完全実施に伴い、小学校で学ぶ英語が大きく変わり、3・4年生で年間35時間(週1時間)の「外国語活動」、5・6年生で年間70時間(週2時間)の「外国語(=教科としての英語)」がスタートして4年目に入っています。以前の学習指導要領でも小学校5・6年生では「外国語活動」という英語に慣れ親しむことを目標とした授業が週に1時間程度行われてきましたが、新学習指導要領では、それが「外国語」という教科に変わり、国語や算数、理科、社会と並んで、英語の基礎を身につけるための授業が行われています。また、3・4年生でも「外国語活動」の授業が時間割にきちんと位置付けられているので、全体として小学校における英語教育が大幅に拡充されたことはご存じのことと思います。



本校では、現在担任とEATの2名が連携し合って指導を行っています。EATと担任の息の合った指導で、子どもたちの英語力がぐんぐんと伸びてきているのを感じます。外国語の授業だけでなく、日常的にも英会話を仕組んで、英語による対応力を高めている場面を見受けます。特に5・6年生においては、これまで中学校での学習内容であった「簡単な単語(600～700語程度)や表現について読むこと・書くこと」も学習することになっており、英語を「聞くこと・話すこと」の学習をベースに「読むこと・書くこと」についても基礎的な技能を学び、中学以降の英語学習の土台をつくるようになっています。

現在は、中学校や高校でも新学習指導要領が施行され、令和6年度には大学入試において新しいテスト制度が本格実施されるようになります。これからの国際社会の進展に向けて、大きな教育改革が次々と押し寄せてきています。本校では、子どもたちがそういう改革に対応していくために、英語コミュニケーションの楽しさを感じさせ、さらに意欲的に習得できるよう、全職員で英語の授業力アップに向けた研修を重ねてまいります。

※学習指導要領…全国どここの学校でも一定の水準が保てるよう、文部科学省が定めている教育課程(カリキュラム)基準のこと。教科書や時間割は、これを基に作られている。

※EAT…南島原市がフィリピン共和国から独自に任用した英語指導助手(English・Assistant・Teacher)のこと。現在、市内では3名の方が任用されており、本校には、「ヒメネス・オーリエン・メイ先生」が毎週火、木曜日に勤務されています。

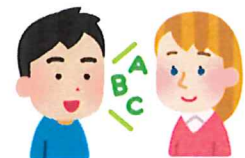
西小っ子のがんばり ～表彰おめでとう～

☆「南島原市イングリッシュ・スピーチコンテスト(12/23)」

小学生の部 最優秀賞 スマイル学級5年 伯川 悠羽

本市代表権獲得

2月3日の長崎県イングリッシュ・スピーチコンテストに出場



これから予測困難な未来社会に生きる子どもたちには、時代の変化を捉え、上記のようなコンテストや大会などに果敢に挑戦する勇氣、活力をもって、この新時代を生き抜いてほしいと思います。県大会での活躍も期待しています。

1 月 行事 予定

9 日(火)第3学期始業式(給食有り)
10 日(水)全校朝会、委員会活動
11 日(木)PTA本部役員会・運営委員会
12 日(金)空缶収集日
17 日(水)クラブ活動
23～26 日 書き初め展示(各階廊下等)
31 日(水)全校朝会

※1 月には全学年で身長・体重測定を実施します。

3 学期 行事 予定

2 月 1 日(木)園・小連絡協議会
2 月 9 日(金)新1年入学説明会
2 月 16 日(金)中学校入学説明会(6年)
2 月 20 日(火)6年生を送る会
" 社会体育連絡協議会
3 月 19 日(火)卒業証書授与式
3 月 22 日(金)修了式、離任式

※2 月・3 月は、それぞれの学級や学年で授業参観や学級部会を実施する予定です。